

一般社団法人 日本歯科医学会連合  
令和元年度事業報告書

1. 理事会開催：7回（理事会メール会議1回含む）

第1回理事会（令和元年5月24日開催）

【審議事項】

- 1) 平成30年度事業報告（案）
- 2) 平成30年度収支決算（案）
- 3) 平成30年度事業および収支決算の監査
- 4) 令和元年度定時総会招集について
- 5) 理事・委員長の任期途中の交代時期
- 6) 第2回理事会ならびに定時総会の議題について

上記の議題につき審議され、いずれも承認された。

第2回理事会（令和元年6月18日開催）

【審議事項】

- 1) 臨時総会招集について

上記の議題につき審議され、承認された。

第3回理事会（令和元年7月24日開催）

【審議事項】

- 1) 理事長（代表理事）選任について
- 2) 副理事長および専務理事選任について

上記の議題につき審議され、いずれも承認された。

第4回理事会（令和元年9月25日開催）

【審議事項】

- 1) 常置委員会委員構成について

上記の議題につき審議され、承認された。

第1回理事会メール会議（令和元年10月10日）

【審議事項】

- 1) 会費納入に関する規程の改正について

上記の議題につき審議され、承認された。

第5回理事会 (令和2年12月18日)

**【審議事項】**

- 1) 2019年度事業計画(案)について
- 2) 2019年度予算編成(案)について
- 3) 第2回臨時社員総会招集について

上記の議題につき審議され、承認された。

第6回理事会 (令和2年2月20日)

**【審議事項】**

- 1) 2020年度事業計画(案)に関する件
- 2) 2020年度予算(案)に関する件
- 3) 「会員種別に関する規程」改正(案)に関する件
- 4) 令和2年度賛助会員入会申し込みに関する件

上記の議題につき審議され、いずれも承認された。

2. 社員総会開催：3回(定時社員総会、臨時社員総会)

定時社員総会 (令和元年6月18日開催)

**【審議事項】**

- 1) 平成30年度事業報告(案)
- 2) 平成30年度収支決算(案)
- 3) 平成30年度事業および収支決算の監査について

上記の議題につき審議され、いずれも承認された。

第1回臨時社員総会 (令和元年7月24日開催)

**【審議事項】**

- 1) 次期理事10名選任について

上記の議題につき審議され、承認された。

第2回臨時社員総会 （令和2年2月20日開催）

【審議事項】

- 1) 2020年度事業計画（案）に関する件
- 2) 2020年度予算（案）に関する件

3. 事業

1) 将来構想検討委員会

将来を見据えた歯科医学・歯科医療ビジョンを歯科の国家的戦略として策定、提言する事業として、東京都医工連携 HUB 機構クラスター研究会との共催でクラスター研究会「歯科医療・臨床ニーズマッチング会」を開催した（日本歯科大学）。

（開催日）

第1回：令和元年7月11日

第2回：令和元年11月25日

本委員会では、「口腔機能発達不全症」の通称名の商標登録について4つの商標登録願を提出し、現在出願中である。

- ①オーラルハビル
- ②オーラルハビリ
- ③オーラルハビリス
- ④ハビル

また、3月12日開催予定の「令和元年度クラスター研究会第1回ワークショップ」は新型コロナウイルス感染症防止のため延期した。

2) 企画広報委員会：

ホームページを充実するための方策について検討し、本年度はカテゴリー表示・ソート表示・カレンダー機能を実装するシステムを制作して会員学会主催の学術大会開催一覧を掲載することとした。

（委員会開催）

第1回委員会：令和元年12月11日

3) 大型研究推進委員会

会員学会を統括し、緊密な連携による横断的研究開発の推進、成果の有意義な活用推進するため、大型医療研究推進フォーラム（5月25日、歯科医師会館）  
ー大学発研究開発とベンチャー企業：研究成果から実用化への道筋ーを開催した。また、大型研究資金獲得の方策を検討した。

(委員会開催)

第1回委員会：令和元年7月11日

第2回委員会：令和元年10月15日

第3回委員会：令和元年12月16日

#### 4) 国際活動委員会

「国際的人材育成の現状」を把握するための調査を会員学会を対象に実施し、アンケート結果をホームページに掲載して情報共有を図ることとした。

#### 5) 医療問題に関わる調査研究等の事業については、以下の委員会が担当し実施した。

##### ① 政策連携渉外委員会

「新しい医療機器および技術の導入に関する資料収集および調査研究」に関する課題を公募し、24題の応募課題を採択した。過年度を含め課題および担当者はホームページに掲載されている。

これらの結果(論文)は、医療技術評価提案書等の科学的根拠として活用される。

(委員会開催)

第1回：令和元年9月17日～9月20日(電磁会議)

第2回：令和2年1月16日

第3回：令和2年2月1日～2月4日(電磁会議)

新型コロナウイルス感染症対策チームに対し資料収集および文書作成を依頼した。次年度は将来構想検討委員会の所掌で事業を継続する予定である。

##### ② 医療職連携委員会

平成31年2月10日に公益社団法人日本口腔インプラント学会と共催で開催した医療職連携シンポジウム「より質の高いインプラント治療を目指す歯科医師と歯科衛生士と歯科技工士の連携」のプロシーディングを発行した。

(委員会開催)

第1回：令和元年11月11日

##### ③ 臨床研究支援委員会

研究者が臨床研究を行っていくうえでその研究が特定臨床研究なのかどうかを確認しアドバイスを希望する研究者に対してその支援する目的で活動するため各委員が日本歯科医学会誌に過去に投稿された自身の専門分野の論文を確認し特定臨床研究に該当する研究を抽出する活動を行っている。

(委員会開催)

第1回：令和元年12月20日

- 6) 医療安全に寄与する事業として、医療事故調査委員会が以下の事業を展開した。  
令和2年1月26日に(公社)日本歯科医師会と連携して令和元年度医療事故調査制度研修会を歯科医師会館で実施した。

(委員会開催)

第1回：令和元年11月27日

第2回：令和元年12月18日

- 7) 専門医制度の確立に参画する事業を歯科専門医制度委員会が担った。

日本歯科専門医機構の構成社員の学会として、我が国の歯科専門医制度の確立事業に参画し、日本歯科専門医機構の活動に協力するとともに、日本歯科医学会連合所属の社員学会の専門医制度を支援するための方策を検討するために、以下の活動を行った。

ただし、本年度は日本歯科専門医機構の方針とその活動において十分に定っていない部分があったため、その動向を見定めてからの活動となった。

- ① 歯科専門医の連携方式における連合の役割の検討
- ② 総合歯科専門医(仮称)の構築のための日本歯科医学会連合の役割の検討
- ③ 日本歯科専門医機構実施の共通研修や日本歯科医学会連合の研修にも使用できるE-Learningシステムの構築について協議・検討し、その準備を行った。

(委員会開催)

第1回：令和2年1月20日

- 8) 厚生労働省委託事業

「歯科医療機関ヒヤリ・ハット事例収集・分析等のあり方に関する検証事業」を受託し、実行委員会を立ち上げ3月31日に最終報告書を提出した。

(委員会開催)

1月23日(木) 第1回実行委員会

2月4日(火)～2月10日(月) 第2回実行委員会(電磁会議)

2月17日(月)～2月28日(金) 第3回実行委員会(電磁会議)

3月3日(火)～3月11日(水) 第4回実行委員会(電磁会議)

3月19日(木) 第5回実行委員会

3月22日(火)～3月25日(水) 第6回実行委員会(電磁会議)

- |          |                       |
|----------|-----------------------|
| 1月29日(水) | 第1回ワーキンググループ会議        |
| 2月12日(水) | 第2回ワーキンググループ会議        |
| 3月2日(月)  | 第3回ワーキンググループ会議        |
| 3月12日(木) | 第4回ワーキンググループ会議        |
| 3月21日(日) | 第5回ワーキンググループ会議 (電磁会議) |